

# 佐保ひろば

佐保地域広報紙

第20号

2022年9月30日発行

佐保地域自治協議会

佐保地区自治連合会

<http://www.saho-jichikyo.org>

## 「佐保ふれあい食堂」開店

### 親子連れ 食事やゲーム SNS活用 毎回20人が参加

親子で楽しく食事

子どもたちを中心に食事や遊び、学びの場を共にし、若者や高齢者の方まで世代の地域交流を目指す「佐保ふれあい食堂」が佐保地域自治協議会の事業として佐保ふれあい会館で7月から開店しました。8月と9月は月2回、10月から12月は第二土曜日に開催します。

7～8月は保護者同伴で20人前後が参加、スタッフ7～8名で対応、新館1階で食事、南館1階で遊びや学びを行いました。8月6日には保護者も参加して、スイカ割も実施、空振りが多く、笑いを誘っていました。

ふれあい食堂への参加者は、各自治会へ配布したチラシを見て、記載されたg m a i lで予約された方が大半ですが、中に



はふれあい会館に掲げた幟旗を見て参加した方もいました。またママ友のLINEにより誘い合わせる方も。

「子どもが喜んでいるのでまた参加したい」との声もあり、主催者側は「今後はスタッフを充実させ、楽しい場づくりをしたい」と話していました。

<今後の開催日> 10月8日  
11月12日、12月10日



ふれあい食堂のキッチン



ゲーム遊び①玄関のふれあい食堂幟旗②

毎月第4土曜開催

### シカ食堂

～シュンとするよりカカカと笑おう食堂～

開催日：毎月第4土曜日 11時～16時

利用料金：大人300円、子ども無料  
(コロナ禍につき大学生までの方は無料です。)

会場：佐保ふれあい会館

申込：佐保ふれあい会館事務局

お問い合わせ：shika.syokudou@gmail.com

シカ食堂の案内のチラシ

## 「声掛け挨拶」入選標語 10作選定

4歳～79歳の10名/応募最高齢は85歳

### 運動月間設定 ポスター・幟掲示

佐保地域自治協議会の町づくり交流部会の今年度事業計画「声かけ挨拶運動」の標語が9月11日開催の役員会で、役員23名の投票により選ばれました。佐保への思いが込められた最高齢85歳からの応募作27点から選定されたのは「あいさつで つながる心 地域の輪」、「あいさつで みんなの笑

顔 届けよう」など10点。入選者には図書券が送られ、標語はポスターを各自治会に配布、のほりも掲示します。(2面に入選作)

役員会では、佐保ふれあい食堂報告や11月20日の秋季イベントの集いの開催決定、ふれあい会館改修報告がありました。

佐保ふれあい会館2月から改修工事・1月から利用時間帯変更(2面)

佐保地区では2017年4月からボランティアの「シカ食堂」が子どもたちと保護者を対象に活動しています。「シュンとするよりカカカと笑おう」をスローガンに「生活に困っている家庭の子どもたちに食事や学習指導、居場所を提供し、子どもたちの豊かで充実した生活と社会づくりに寄与する」ことを活動目的としています。毎月第4土曜日に奈良市ボランティアセンターで開催されています。  
shika.syokudou@gmail.com

# あいさつ運動 標語入選10作



標語ポスターの挿絵  
(五十嵐創一さん作製)

地域の絆 繋ぐ架け橋 元気な挨拶	奈保町自治会 73歳 男性
おはようと 声かけあえば 笑顔がかよう	法蓮町自治会 43歳 女性
安全で 住みよい町は あいさつから	北袋町自治会 79歳 女性
おはようで マスクの下に 笑顔咲く	法蓮北自治会 40歳 女性
あいさつで みんなのこころ 花がさく	法蓮北自治会 4歳 女性
あいさつで あいがつながる さほのまち	法蓮立花町自治会 4歳 男性
声かけは 近所同士の 防犯ベル	奈保町自治会 74歳 女性
あいさつで みんなの笑顔 届けよう	西新在家町自治会 小学3年男性
あいさつは 人とひとを つなげる魔法	西新在家町自治会 48歳 女性
あいさつで つながる心 地域の輪	法蓮一条町自治会 64歳 女性

## ふれあい会館改修工事

2～9月 1月から利用時間帯変更

### 《ふれあい会館改修工事》 2月からまず南館 6月頃から新館工事

佐保ふれあい会館は令和5年2月から9月頃まで(予定)、新館と南館の改修工事を行います。南館は2月から6月頃まで、耐震化工事、トイレ改修工事(2階トイレの乾式化・洋式化)、屋上防水工事を行います。新館は6月から9月頃まで1、2階のトイレ改修工事(乾式化・洋式化)を行います。工事中はルーム利用はできませんので、南館

工事期間中は新館を利用し、また新館工事中は南館を利用してください。撤去工事に伴い騒音・振動が大きくなるなどのご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。なお、上記工事期間は予定であり、変更となる可能性がありますので、工事の詳細が決まれば、お知らせいたします。

#### 《利用時間 1月から変更》 12月分までは変更なし

新館・南館の改修工事を機に、利用時間帯を変更します。これまで1コマ4時間の1日3

部制としていましたが、令和5年1月利用分からは、1コマ3時間の1日4部制とします。

改修工事中やその後の利便性を高めるためです。利用料金は市役所と協議中です。

12月分まではこれ前通り1コマ4時間の3部制です。ご理解をよろしくお願いいたします。

＜新時間割＞	
新館、南館ともに	
●	朝9時～12時
●	12時～15時
●	15時～18時
●	18時～21時

なお、南館は2月～6月、新館は6月～9月頃までルーム利用はできません。

### 佐保地区自治活動記録

7月▽3日=声掛け挨拶運動標語募集チラシを全自治会へ郵送▽13日=佐保事務局連絡会議▽15日=佐保地域自治協議会への市交付金について、自治連合会、自主防災防犯協議会との分配合意▽23日=佐保ふれあい食堂プレオープン▽24日=佐保地区自治連合会役員会。若

草中学校区規模適正化で市側説明▽船橋通り打ち水作戦▽28日=佐保ふれあい会館運営委員会▽31日=佐保ふれあい朝市8月▽6日=第1回佐保ふれあい地域食堂実施▽18日=佐保事務局連絡会議▽20日=第2回佐保ふれあい食堂実施。佐保ひろば編集会議▽22日=佐保ふれあい会館の改修工事について奈良市の説明会▽25日=ふ

れあい会館運営委員会で会館改修工事に伴い利用制限やルーム利用時間帯の変更決定▽28日=佐保地区自主防災防犯協議会の管内統一防犯パトロール実施9月▽8日=佐保ひろば編集会議▽11日=佐保地域自治協議会役員会で挨拶標語入選作選定、11月イベントなど決定▽20日=佐保事務局連絡会議▽25日=佐保地区自治連合会役員会

# 11月にイベントの集い

## 佐保まつり代替企画

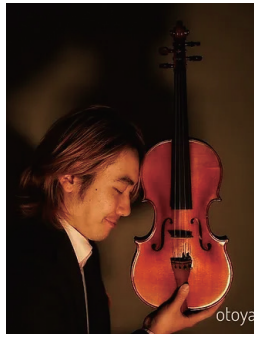
### バイオリン演奏・朝市 福引・ゲーム…

新型コロナウイルスのため今年も佐保まつりは中止しましたが、佐保地域自治協議会は、代替企画として11月20日(日曜)に「イベントの集い」を実施することにしました。

会場は佐保地域ふれあい会館で、午前10時から午後2時ごろまで、バイオリンのクラシッ

ク演奏、朝市、福引、ゲームなどを企画しています。

バイオリン演奏は佐保地区在住の若手奏者の島崎悠気さん。1990年生まれ、2009年に「音屋」起



業、2016年に橿原市に「音屋座」をオープン。特長はバイオリン1本で演奏する完全独奏、十八番はビバルディ「四季」。今回は「四季」から「秋」と19世紀ナポリ生まれのモンティの「チャルダッシュ」を演奏します。新館1階で聴衆は約30名を予定しています。

(写真は島崎さんHPから)

午前10時～午後2時 会場：佐保ふれあい会館

## なら北町を楽しむ「きたまちといろ」

### ランタンの「宵あかり」 アート、演奏、食べ歩き

奈良きたまちを舞台に古い歴史、新しいお店をめぐり楽しむ「きたまちといろ2022」が9月9日から15日まで開催されました。奈良公園バスターミナルを舞台に宝亀殿の勇壮な和

太鼓で開幕、奈良女子大学の日本舞踊サークル「さほ姫の会」の優美な舞が披露されました。フロアでは雑貨や食べ物の「といろ市」が設けられました。

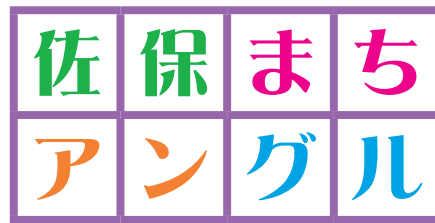
転害門ひろばや町の各所では色とりどりのランタンが灯る「宵あかり」や演奏会、アート展が開かれました。



①「さほ姫」の舞 ②「といろ市」

### 「迷ったときは お地蔵さん」 唵声寺住職が講話

なべかつ(旧鍋屋交番と奈良きたまちの会)が企画した地蔵さんの講話が7月17日午後、川久保町の浄土宗・唵声寺で行われました。元大学教授の上野雄宏住職がユーモアたっぷりに、地蔵さんのルーツ、地蔵さんの役割などについて約1時間説明。地蔵の意味は「大地のように、すべてのものをその中に包み込んで平等に育てるもの」で、母のように小さい子どもをいつくしみ育て、見守っている菩薩。人間の苦しみを救うために地蔵さんは村や町の出入り口、分かれ道などに立っているという。仏教の教義には地獄道、飢餓道、畜生道、修羅道、人間界、天上界の六道輪廻という「迷いの世界」があるが、この六道に生き



ユーモアたっぷり上野住職の講話



るものの救済に当たっているのが地蔵さん。

京都に六地蔵という名所があるが、奈良北町にも東向き北町の延命地蔵、唵声寺の船御光地蔵、中御門町の川中地蔵など「きたまち六地蔵」として散策コースにできるところがあるのではないかと、町活性化の提案もありました。

7月23日は地蔵尊の日。菖蒲池町の称名寺では近隣の町内の住民が寺に安置された町内の地蔵さんにお参り、伊藤住職が読経、町内や家内の安全を祈願しました。

### 打ち水、冷風を呼ぶ

夏恒例の船橋通り商店街(横田好弘理事長)の打ち水大作戦(写真)が7月27日に行われました。浴衣姿の女性、奈良県立大学の浅田尚紀学長ら約50人が勢いよく打ち水。折から近づいてきた夕立雲をにらみながら、素早く終えることができました。



## 変わらない子どもたちの笑顔に感謝

昨年度の4月に若草中学校長を拝命いたしました的場宏純です。私は今から6年前までの10年間を若草中学校の教員として若草中校区の子どもたちと過ごす中、本当に子どもたちの温かさや一所懸命さ、そして何よりこの地域の方々に沢山助けられ、多くの元気をもらうことが何度もあったことをつい昨日のように思い起こします。

そして昨年度、若草中学校に再び勤務することが決まった折にもその時のことを思いだし、嬉しさや頼もしさを感じました。しかし一方で不安もありました。実は現中学3年生が入



学した時がまさに、学校は臨時休校という前代未聞の状況であり、学校の再開後も、学校現場も例外なく新型コロナウイルス感染症の影響を受け続けてきました。学習面に加え、特に子どもたちの人間性を育てる機会である学校行事や部活動に多大な影響を受けてきた中で、子ども

たちの置かれた状況や様子はどうなっているのだろうという不安でした。

しかし子どもたちは相変わらずの温かさや一所懸命さで、現状を受け入れながら何とか乗り越えようと頑張ってくれている姿に、不安はすぐに安心へと変わりました。そして今も毎日、子どもたちは笑顔を大切に頑張ってくれています。そんな笑顔を学校と地域・家庭が連携してしっかり守っていけるよう、私たち教職員一同も精一杯頑張るまいりますので、これからもご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。※子どもたちの頑張りは若草中学校HPをご覧ください。

校舎に掲げられた100周年横断幕



### 佐保小学校創立100周年 記念事業推進へ協議

佐保小学校創立100周年記念事業推進に向けて、地区の諸団体で構成された実行委員会が9月までに5回開催されています。地域の皆様からの心温まる協賛金の報告、記念式典、記念事業のビオトープ整備や記念モニュメント設置等の実現を決めるなど協議を重ねています。

記念式典は11月12日に地域関係者などを招き開催の予定です。また、100周年事業の企画として運動場から風船をあげる計画もあります。



## ふれあい朝市 暑かった

第4回佐保ふれあい朝市（佐保地域自治協議会主催）が7月31日（日）午前には佐保ふれあい会館広場で開催されました。

### 来場者は前回より半減

いつも通りの賑わいを期待していましたが、あいにくの猛暑と

新型頃コロナ感染の最近の再拡大のため、来場者は前回から半減しました。自治協議会、北部婦人会などの約30名が準備、対応しました。来夏は猛暑を避け、夏物野菜が多い6月ごろに開催しようという声が出ていました。（写真）

